校長室雑記

笑ってごらん

第625号　H.30.6.8発行

～今日の格言～
本で読んだ知識は半分の知識でしかない。
人生で、それを経験して完全な知識になる。
（ゲーテ）

～自動運転と保険～

AI（人工知能）技術の発展がめざましい。介護の現場では、介護職員の足腰の負担を軽減するために身体に装着して使用する介護ロボットが普及し始めている。また、ホテル受付においても宿泊客との基本的な会話について対応できるロボットが誕生している。

私たちの身近なところでは、日頃使っている自動車があげられる。AI 技術が導入され、「自動運転技術」が開発されていることは皆もTVコマーシャルなどを通じて知っていることだろう。

走行中、カメラが障害物を捉えたら自動ブレーキが作動する技術については既に導入されており、それに加えて昨今紹介されているのは、運転者がハンドルから手を放しても安定走行が確保されるというもの。

「すごい時代になってきたな～」と思いつつ、ふと疑問が湧いた。自動運転走行中に起こった事故はいったい誰の責任になるのか？

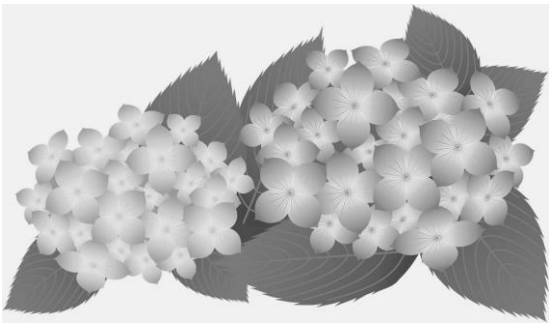
① 自動運転技術を可能にしたAI開発会社か？
② そのAIを搭載した自動車製造会社か？
③ 自動運転をセットした運転者か？

このことが明確にならなければ交通事故対応にかかる保険の適用も変わってくる。どうやら、このことについての法的な整備・検討はこれからであるらしい。

現在、自動車事故が発生した場合、過失がどちらの運転者にあるか事故現場の検証を行い、保険適用が判断される。ほぼほぼ自動車製造会社が責任を負われることはない。そのために定期的な車検制度があるといってよい。

今後は通常の車検に AI が正常に作動しているかどうかの検査が加わることだろう。

「生活が便利になるということは新たな課題を生む」と考えたひとときであった。



土壌の性質によって花の色が変わる紫陽花。
梅雨期の鬱々たる気分を和らげてくれる。

～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・

～めざせ！全国の頂点！～

9日（土）、『部活動激励会』を行う。本校には17運動部、10文化部、4同好会があり、放課後・休日に活動している。

現在、県高校総体期間中であり、これまでにも多くの種目において素晴らしい結果がもたらされている。

しかしながら、スクールバス通学等の関係上、部活動に参加できない生徒が多く、活動実態が周知できていない現状。それゆえ、こういった機会を通じて自校の部活動について知ってもらいたい思いもある。

また、今回の部活動激励会は全国・九州大会出場壮行会を兼ねており、今後、鳳凰高校代表としてのみならず鹿児島県代表としての活躍を期待し、学校をあげて激励を行うものである。皆で存分に応援しよう！

最近、「高校説明会」が目白押しで、中学校に招かれることが多い。1日に7～8校集中することもある（当然複数の先生方で分担する）。

中学生の真剣なまなざしに、話す側も緊張を隠せない。

説明を聴いて興味を持ち、夏の体験入学に多くの中学生が参加してくれることを期待！